

令和6年度全国高等学校総合体育大会水泳競技大会
第92回日本高等学校選手権水泳競技大会（水球）

水球競技戦評

期日：令和6年8月17日（土）
会場：大分商業高等学校 水球プール

ゲームNo. 1

帽子の色 白

帽子の色 青

神奈川工業

1 6

4	-	2
6	-	5
3	-	1
3	-	4
PSO		

金沢市立工業

1 2

審判1：石谷 啓輔
審判2：西椋 尚史

戦評

『駆け上がれ夢の舞台へ燃え上がれ若人の魂』大会スローガンの下、大会が開幕しました。関東ブロック第3位神奈川県立神奈川工業高等学校と北信越ブロック第1位石川県金沢市立工業高等学校の対戦。大歓声の中で選手紹介が行われた。

第1ピリオド、白、神奈川工業からのセンターボールで試合開始。7分14秒白⑥久保田が退水を誘発するも得点に繋がらない。6分20秒青⑧前田がPFを誘発し、⑤中村橙が先制点を決める。5分6秒白⑪太田がカウンターから得点を決める。4分51秒白⑤杉山が退水を誘発し⑪太田が決める。白②池田がフェイクシュートを決める。2分57秒青②松野が退水を誘発するも得点に繋がらず、白⑩仁木が態勢を崩しながらも得点を決める。青②松野がセンターポジションから回し込んでPFを誘発し得点。神奈川工業は、カウンターから得点を積み重ねる。金沢市立工業は、CFを中心に攻撃を組み立てるも得点に繋がらない。第2ピリオド、白②池田が巧みなループを決める。青②松野がゴール前から個人技で得点。白⑤杉山のアシストパスから②池田の得点。青⑥水浦がこぼれ球を押し込み得点。カウンターから白②池田が得点。青⑥水浦、相手ディフェンスが下がった所をミドルシュートで得点。青⑤中村橙のアシストパスから⑦名倉が得点。白⑤杉山がミドルシュートで2連続得点。相手のマークミスから白②池田が空き、得点。青②松野がPFを誘発し、⑦名倉が得点。両チーム共、GK白①小嶋、青①奥村が好セーブを連発する展開となる。

第3ピリオド、7分33秒青⑤中村橙が退水を誘発するも得点に繋がらない。カウンターから白⑩仁木が相手GKの飛び出しを冷静に判断し、ループシュートで得点。カウンターから白⑩仁木が連続得点。青⑦名倉、3点目の得点。青⑦名倉が退水を誘発するも得点に繋がらない。白②池田の得点。白⑩仁木がPFを誘発するもGK奥村が好セーブ。

第4ピリオド、青⑦名倉が退水を誘発し、こぼれ球を⑦名倉が得点。白②池田のアシストパスから⑩仁木が得点。カウンターから白②池田が7・8得点目を決める。青、金沢市立工業T0。青②松野がPFを誘発し、得点。青⑥水浦が退水を誘発し、青、金沢市立工業2回目のT0。6点差を縮めることができるか。青⑥水浦、カウンターから得点。青②松野の得点。白、神奈川工業T0。

神奈川工業は、カウンターアタックから着実に得点を積み重ね勝利をものにした。金沢市立工業は、得点機を多く作るも相手GK①小嶋を主軸とした堅守に阻まれた。